



佐賀市立金立小学校 学校便り 第20号

きんりゅう

学校教育目標 「志高く 心豊かに 学ぶ 金立」



令和6年9月4日発行 文責 校長 副島 和久

金立小学校がめざす子どもの姿



学校 HP もご覧ください

2学期のスタートに当たって、金立小学校がめざす子どもの姿を改めて、保護者や地域の皆様と共有したいと思います。2学期となり、子どもたちが学校内外で活躍する場面も今まで以上に多くなるとともに、いろいろな経験を経て、子どもたち自身もさらに大きく成長するのではないかと考えています。私たち大人は、子どもたちに多くの出番や役割を準備し、そこでの子どもたちの頑張りを進んで承認・称賛していくことで、子どもたちの自己肯定感を高めていきたいと思っています。そして、学校と保護者・地域が同じ方向に向かって、子どもを育てていけたらと思います。

かしこい子

授業はもちろん、学校や家庭などで出合ういろいろな課題や問題を「**自分の事**」として捉えることができ、一人で考えるだけでなく、友達や家族、先生なども**進んで関わりながら考え**、自分やみんなにとってのよりよい判断をしようとする子ども



やさしい子

美しいものを見て、「きれいだな」と感じるができたり、頑張っている友達を応援してあげたり、困っている友達に気付いて声をかけてあげたりするなど**感性が豊か**であり、自分の周りにいるいろいろな人との**違いやよさを大切に**し、**自分のことも周りにいる人たちのことも大切にする**ことができる子ども



たくましい子

規則正しい生活を送り、感染症予防などをきちんと行い、自分やまわりの人が危なくなるようなことはしないなど、**体や心がいつも健康**であるように気を付け、**いつも元気で生き生きと活動**し、何事も最後まで**あきらめないで、粘り強く取り組む**ことができる子ども

ふるさとを愛する子

みなさんのふるさとである金立町のよさやすばらしさに気付き、**誇り**をもっており、地域のいろいろな人との関わりを大切にして、学校外でも**進んであいさつ**をしたり**地域の行事などに参加**したりすることができる子ども



校長としては、**太字**で下線を引いている言葉が大切なキーワードであると思っています。

また、**ふるさとを愛する子**については、金立小学校にとっての地域である金立町はもちろんですが、それだけにせまくとらえてしまうのではなく、もっと広く「佐賀市」「佐賀県」なども「ふるさと」として考えられるとよいですね。



金立小学校 いじめ0の約束 レインボー大作戦

金立小学校では、始業式の日、「いじめ0の約束」をいつも確認しています。2学期は、6年生の子どもたちがリードして、全校の子どもたちが7つの約束を大きな声で唱和しました。



7つの約束は次の通りです。

- 1 友達を大切にし、いやがることをしません。
- 2 いじめを見たら、「だめだよ!」と言います。
- 3 いじめを見たら、先生やまわりの人に知らせます。
- 4 困ったときには、すぐに家族や先生に相談します。
- 5 友達を誘い、一人ぼっちをつくりません。
- 6 友達を元気にする、ぽかぽか言葉を増やします。
- 7 誰とでも仲よくし、笑顔あふれるクラスにします。



2学期も7つの約束をしっかりと守って、温かくて居心地のよい学校や学級をつくっていきたいと思っています。ご家庭でも子どもたちの見守りをどうぞよろしくお願いいたします。

金立町のためにできること・・・

本校の卒業生の頑張りを紹介します!!



昨年度の本校の卒業生である 金泉中学校1年の 原口 奏真 さんの文章が、9月3日(火)の佐賀新聞に掲載されていました。金立町では、「たすキュー金立」という有償ボランティアを立ち上げられており、たくさんの方が登録されているとのこと。小学5年生から登録できるということで、本校にも登録している子どもたちがいます。

本校を卒業した中学生が、こうして金立町で相互扶助の取組に取り組んでいることに心が温かくなるとともに、私たち大人ももっともっと頑張らないといけないなあと思いました。

たすキュー金立

金泉中1年 原口 奏真

わかも

ぼくの住んでいる金立町では、6月に有償ボランティア

この活動は、人に親切にしたいという気持ちが集まってできた、温かい親切な活動です。金立町だけではなく、他の地域でも同じような親切な活動が広がって、困っている人が減ったらいいなと思います。

「たすキュー金立」が発足しました。高齢者世帯で困っていることを、地域で助け合っているという取り組みです。今では約70人がサポーター登録されており、小学5年生から登録ができます。ぼくも登録しています。

先日、初めて活動に参加しました。とても広い土地の草刈りの依頼で、草刈り機7人、草集め4人で行いました。早朝でしたが、暑い中の作業とても疲れました。でも、最後に依頼者の方からの感謝の言葉で、とてもうれしい気持ちになりました。

まだ始まったばかりの活動なので、これからこの活動がもっと広く知られて、サポーターの数が増えて、高齢者の方が依頼しやすくなって、困っている人の数が減るといいなと思います。依頼を受けたサポーターも、依頼者も、温かい気持ちがあふれ、今よりもっと良い金立町になればいいなと思います。

奏真さんの考えや実際の行動は、最初にお示した「金立小学校のめざす子ども像」を体現した姿ではないかと思っています。

- かしこい子.....問題や課題を「自分の事」として捉える
- やさしい子.....まわりの人たちのことを大切にする
- たくましい子.....いつも元気でいきいきと活動する
- ふるさとを愛する子.....地域のいろいろな人との関わりを大切にする